令和7年度　学校経営説明会　資料

浦安市立明海南小学校

1 「学校教育目標」について

「自ら学び　認め合い　たくましく生きる児童の育成」

本校における全ての教育活動は、この目標の実現に向け展開していきます。

2 「めざす学校像」について

「地域に信頼され、地域とともにある学校」

「安心して子どもを託すことのできる学校」

〇地域とともにある

・「コミュニティ・スクール（CS）」の導入により、学校や地域、子どもたちが抱える課題に対して関係者がみな当事者意識をもち「役割分担をもって連携・協働による取り組み」を行う。

※コミュニティ・スクール（CS）とは、学校運営協議会制度を導入した学校のこと。
浦安市では、「学校地域連携運営協議会」の名称で昨年度よりスタート。

・保護者、地域の人材活用を行い、地域と連携した教育活動を推進する。

※おやじの会　見守り隊　ブリオベッカ浦安　D ロックス　ハイアットホテル

〇安心して子どもを託すことのできる

・お子さんの姿を通して、ご家庭からの信頼を得る。

・「楽しい学校」、学校評価「学校へ行くのは、楽しいですか。」の肯定率より

（参考資料）

「学校教育活動に関する評価」アンケートより	R5	R6
（児）学校へ行くのは楽しいですか。	78%	80%
（保）お子さんは学校へ楽しんで通っていますか。	93%	91%

3 「めざす児童像」について

「自信を持って、自分をすきになる」

「浦安市教育ビジョン」をもとに、【知】、【徳】、【体】、【参画・交流・郷土愛・多文化共生】の4つの観点からめざす児童像を掲げています。

具体的な姿として、明るいあいさつと笑顔があふれる学校の、お互いのよいところを認め合える、何事にも一生懸命がんばる児童を育成していきたいと考えます。

4 「道徳教育の充実」について

〇道徳教育の充実を図り、保護者や地域とともに思いやりの心情を育てる。

・千葉県の「特色ある道徳教育推進校」の指定を受け、昨年度まで明海中学校区で道徳教育を推進してきた経緯がある。その実績を基盤に、今年度は道徳科の校内研究を継続する。

・学習活動参観の際に、年間1回は道徳の授業を展開し、保護者との共有を図る。

5 「園小中連携教育の推進」について

〇小中同一校舎によるメリットを生かした、特色ある教育活動を推進する。

・小中を統括する、統括教務を活用した、各教科や行事等の調整を行う。

・中学校教員による、5・6年生の外国語授業の教科担任制を実施する。

・相互授業参観や合同授業、合同研修会を行う。

・児童生徒が主体となって交流する機会を積極的に行う。

※具体的な例の一つとして、今年度早速、入学式の準備を6年生が中学生と一緒に行いました。

6　教育課程について

〇浦安市小中学校教育課程カリキュラム改革に伴う長期休業日の設定について

・夏季休業　令和7年7月21日　～　令和7年8月24日

・3年生以上は、金曜日を5時間授業（火・木は6時間授業）とし、1週間の授業時数を27時間とする。（1年生は週25時間　2年生は週26時間）

〇ゆとりのある教育課程の工夫について

・清掃を週3回（月・水・金）とし、6時間授業日（火・木）の下校時刻を早くし、放課後にゆとりを持たせる。

※火曜・木曜　5時間後下校の学年　14：20 下校　　6時間後下校の学年　15：10下校

※1時間目の開始時刻など、チャイムを明海中学校と揃えることで、小中交流活動の滑らかな実施を図る。

・教科の指導時数を柔軟に確保するために、3年生以上は学期ごとに時間割を見直す。

・5年生の林間学校については、児童の健康面・安全面の負担軽減のため、昨年度に続き1泊2日で実施する。

〇教育課程特例校（外国語）について

・1・2年生が学習する生活科の年間授業時数70時間のうち14時間を外国語活動に充てる。

・3年生以上の外国語活動を教科担任制とする。

7　学校運営について

〇部活動について

・昨年度同様に、放課後を中心に活動する。

・陸上部は、大会前（5月・6月）のみ活動する。ミニバスケットボール部、サッカー部、音楽部は陸上部の活動終了後、通年活動とする。

・各部活の活動内容については、改めてご連絡いたします。

〇「エデュケーショナル学校モール」（代金回収サービス）の利用について

・昨年度導入した同サービスを今年度も利用します。月ごとの「集金日」を設定しての、いわゆる手集金は行いません。

・集金額は、口座引き落とし前に、学校モールよりメール等で通知されます。

・修学旅行・林間学校・校外学習等の旅費等については、学校モールとは別に「コンビニ振込等」となります。

・必要に応じて現金徴収させていただく場合があります。（例：日本スポーツ振興センター共済掛金　4月24日集金）

〇キッズビューの利用について

・学校から、全児童または、家庭数に配付するお知らせは、原則キッズビューで配信する。

・保護者から、回答や提出を求める必要がある手紙については、紙で配付する。

・学年だよりや児童向けの手紙等については、紙で配付する。

・運用しながら、変更をさせていただく場合もあります。

・市や教育委員会からの配付物も、キッズビューで配信されるものが多くなっています。

〇「学校教育活動に関する評価」アンケート保護者回答率について

・R6回答率74％　R5回答率64％

・アンケートの内容は、昨年度と大きく変更しない予定です。

冒頭申し上げた学校教育目標の実現には、学校・家庭・地域の連携と協働が欠かせません。保護者の皆様におかれましては、ご理解ご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。